

景気・経済動向

(平成25年8月データ等から)

1. 概況

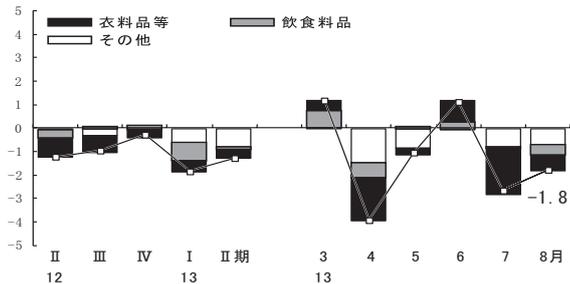
(全体) 当連合会のアンケート調査では、景況感は改善し、6年ぶりにプラス転換。先行きについても、大幅に改善する見通しとなっており、全体的に緩やかな回復の動きがみられる。
 (個別指標) 個人消費、生産は緩やかな持ち直しの動き。雇用は改善傾向となっている。

2. 個別指標

(1) 消費・住宅投資

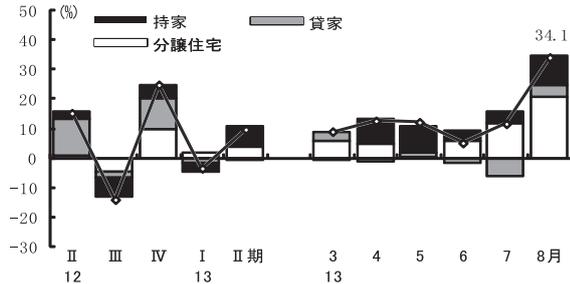
(大型小売店販売額)

対前年伸び率の品目別寄与度 (%)



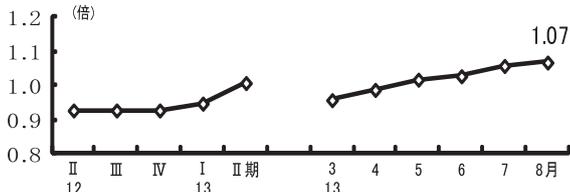
(新設住宅着工戸数)

対前年伸び率の利用関係別寄与度 (%)

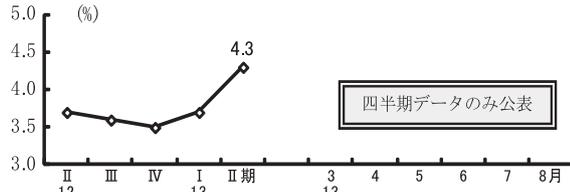


資料：中国経済産業局「商業販売統計月報」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

(2) 雇用 (有効求人倍率)

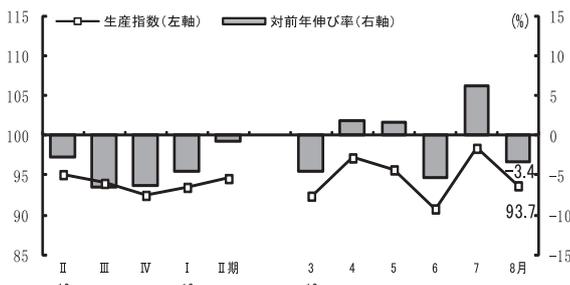


(完全失業率)

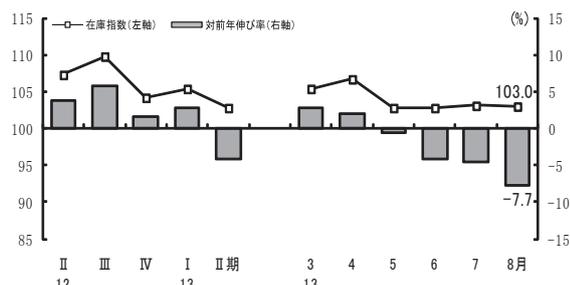


資料：厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

(3) 生産動向 (生産指数)



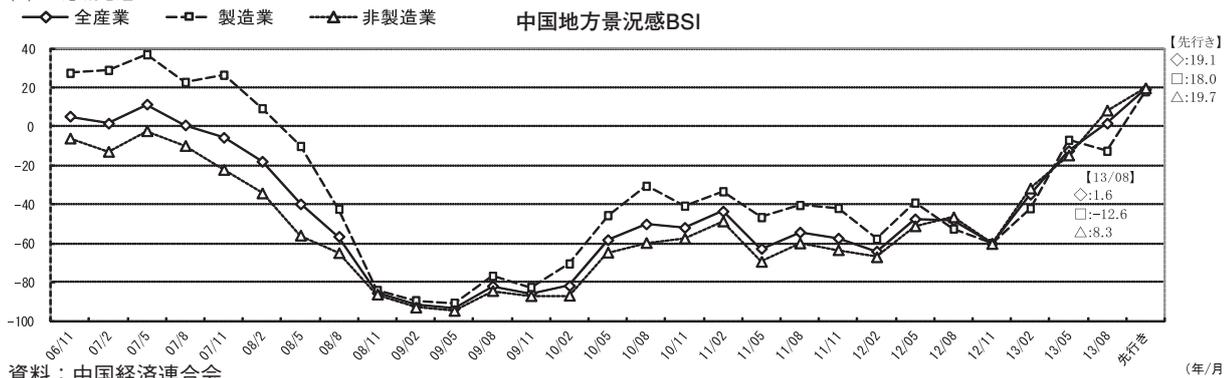
(在庫指数)



注：1.生産指数、在庫指数とも2005年=100 2.最新月は速報値

資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

(4) 景況感



資料：中国経済連合会

(年/月)